



国際地質科学連合

International Union of Geological
Sciences
(IUGS)

概要

設立

1961年 パリで設立

Geological Society of London, Geological Society of Franceまでルーツは遡る
(いずれも王立。英が1807年、仏が1830年創立)

目的

世界の地質科学コミュニティーが一体となって
地球科学の振興と発展を促し、
地球規模課題を地質科学の視点で解決する。

特徴

- 100万人を超える科学組織(世界の地質科学の研究者+技術者+政策担当者)
- 全球規模の、公平公正な、どの政府にも偏らない組織(アメリカ財務省認可のNGO)
- ISC 傘下で、数学、物理などと並ぶ**大規模科学連合**
- 122カ国が加盟する国連型組織
- 57**国際学協会**が提携(地質科学関連)

IUGS 内部体制

資金は各国からの分担金が主体



IUGS-IGC Council
(運営協議会 4年毎開催)

Executive Committee (理事会10名:4年毎の総会での選挙)

Bureau (執行理事会3名:会長・事務局長・財務理事)

Committees (4-部内委員会)

Commissions (7-科学委員会)
COGE, ICS, CGI, GGB, INHIGEO, TECTASK, Geoheritage

Task Groups (2-戦術グループ)
TGIG(IUGS+IUPAC), TGIR)

Initiatives (課題別プログラム)
人材育成 (RFG)、社会貢献 (IFG=法地質学)、地学ビッグデータサイエンスの推進 (DDE)



主な推進事業



国際連携

科学ユニオンの一つとして**国際学術会議(ISC)に加盟**、各種運営に大きな力を発揮するGeo-unions9団体の**主要メンバー**。ISC-UNESCO、Science Forum、Budapest Statementを推進

科学ネットワーク

ILP (IUGG+IUGS)、OneGeology (各国地質調査所による地質図の閲覧利用)、**UNESCOと共同プロジェクト** (IGGP; IGCP+GeoPark、資源・災害・環境に関する研究・教育プログラムの立案と予算化)、SDGs に向けたネット形成

社会アウトリーチ

ジオ・パーク活動、次世代育成(RFG)、万国地質学会議(IGC)の共同主催、市民科学の育成、**地学オリンピック**

国際組織としての活動

国連型の組織で、先進国だけでなく開発途上国も参加する。全球レベルで公正な地質基準制定を目指している。

国際基準の決定

地質学唯一の国際基準の決定機関(国際標準模式層断面及び地点(GSSP)など)を決定する。
全地球データの統合(地質図、資源分布図、陸上・海洋地質データ:CGMW、OneGeology)
地質時間の統一(放射性同位体の壊変定数を厳密に定義、地質時代境界の制定)

8つの小委員会が国際活動をサポート

日本学術会議地球惑星科学委員会のIUGS分科会の傘下にある8つの小委員会は、IUGSの対応する各委員会の活動を行ない、国際活動に貢献。特に、GSSPなどの国際標準を決めるのに活躍した。

組織運営への人的貢献

- IUGS組織の**主要役員の選出**：2016～2024年 **北里 洋**（東京海洋大上席研究フェロー）財務担当理事
- 関連委員会には**41人**が選出（女性9人）、国際会議・学術シンポジウム等の開催は**25案件**（過去5年間）
- 今後も2024年まで現時点で**10案**を予定
- **投票権**をもつ国際標準を決めるICSの委員会に**11人**が選出（過去5年間）
- **IUGSの防災事業**（Task Group of Geohazards）の議長を**大久保泰邦**連携会員が務めた。
- 2021年現在、IUGS各委員会活動の運営に**17名**の研究者が参画中（2022年にはさらに参画予定）

チバニアンの設定

- **日本で初めて唯一のGSSP**が、2020年1月17日に理事会で承認・認定された。
- 「Chibanian」という名前が地質年代表に掲載され、**世界標準**の一つが**日本**におかれた。

国際規定における情報収集と意見表明

- **資源情報**に関する国際データベースへのアクセスと運用に関する**情報収集**
- **地質情報統合データ**の作成に関する情報収集と日本からの**意見表明**

学術会議の援助

各国からの分担金で運営され、分担金は日本学術会議予算から支出。日本のカテゴリーは高いため強い発言力を維持できている。